

〔様式1〕 平成19年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成19年4月10日	記入者		連絡先	5327
平成18年度部名	監査委員事務局	課名	監査委員事務局	課長名	志藤靖人
平成19年度部名	監査委員事務局	課名	監査委員事務局	課長名	志藤靖人
事務事業名	職員研修事業				
予算上の事務事業名	監査委員事務局職場研修費・一般事務費				
1 総合計画における位置づけ	施策コード				
基本目標	#N/A				
政策名	#N/A				
基本施策名	#N/A				
施策名	#N/A				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等	地方公務員法第39条、相模原市職員研修規程				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	研修・講座	▼	5 事業開始年度	昭和63年以前	▼
6 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)					(2) 対象(誰、何)
専門研修機関や各市の監査(委員)事務局が構成員となっている団体の研修会に積極的に参加し、課題事例の研究、先進都市の状況把握等を通じて、監査委員事務局職員として事務執行に必要な知識の習得、情報の入手等を図るもの					監査委員事務局職員
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
1 職員研修室所管の職場研修(各1名参加) 「自治体における監査の基礎理論と実務」・・・(社)日本経営協会 2日間(5月18日・19日) 「公益法人(社団・財団)のための会計担当者養成基礎コース」・・・(社)日本経営協会 2日間(6月8日・9日) 「監査事務」・・・市町村職員中央研修所 8日間(2月15日～22日)					
2 全国都市監査委員会ほか監査関係機関の主催又は提供研修 全国都市監査委員会主催研修・・・3日間(9月11日～13日)・1名参加 関東都市監査委員会主催研修・・・1日間(11月2日)・1名参加 神奈川県都市監査委員会主催研修会 ・新任職員研修・・・1日間(8月25日)・2名参加 ・職員研修・・・1日間(11月8日)・1名参加 神奈川県都市監査委員会参加費負担分 ・「住民監査請求と住民訴訟をめぐる法実務」・・・(社)日本経営協会 2日間(9月14日・15日)・1名参加 中核市監査(委員)事務局連絡会・・・1日間(10月20日)・1名参加 県央都市監査事務研究会主催研修・・・延べ2日間(8月18日・2月8日)・計5名参加 県央都市監査事務研究会参加費負担分 ・「外郭団体管理の見直しと経営評価」・・・(社)日本経営協会 2日間(10月10日・11日)・1名参加					
7 関連事業・類似事業又は他市の状況	全国都市監査委員会の主催事業等に対し、全国、神奈川県内、県央の各都市の監査(委員)事務局職員等が参加している。				
8 事業費の推移	〔単位：千円〕				
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	249	174	148	221	221
一般財源	249	174	148	221	221
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	0	0	0	0	0
事業コスト合計	249	174	148	221	221
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (主たる事業名)	職員研修事業			対象名称 と単位	派遣者数(人)
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)	249	174	148	221	221
対象数	19	15	16	16	16
単位あたり経費(円)	13,105	11,600	9,250	13,813	13,813
前年度比		0.89	0.80	1.49	1.00
10 活動指標・・・実施した内容(活動)を数値化したもの					

指標名と単位	所属職員数に対する派遣者数(人)	指標式と指標の説明	派遣者数 ÷ 監査委員事務局職員定数 × 100 毎年、1人1回以上参加が目標			
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
実績	19.0	15.0	16.0			
目標	13.0	13.0	14.0	15.0	15.0	
目標達成度(%)	146.2	115.4	114.3			

指標名と単位	研修結果の事務局職員への周知度(研修成果共有化度)(%)	指標式と指標の説明	研修結果の供覧者数 ÷ (監査委員事務局職員数 - 研修参加者数) × 100			
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
実績	100.0	100.0	100.0			
目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
目標達成度(%)	100.0	100.0	100.0			

1.2 個別評価

(1) 妥当性の評価 [A: 妥当である・B: 妥当性に課題がある・C: 妥当でない]

A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。
	<input type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。

(2) 有効性の評価 [A: 有効である・B: 有効性を高める余地がある・C: 有効でない]

A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。

(3) 効率性の評価 [A: 効率が良い・B: 効率性を高める余地がある・C: 効率が悪い]

A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。

(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]

無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。
	<input checked="" type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をより適している。

1.3 総合評価(一次評価)

(1) 自動判定結果

	[]	：良好な状態を維持する事業
	[]	：概ね良好な状況である事業
	[]	：見直しを行う必要がある事業
	[]	：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業

(2) 事業所管課長による評価(今後の方向性)

現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持
	<input type="checkbox"/>	・見直し
	<input type="checkbox"/>	・廃止

(3) 事業所管課長の評価に関する説明

地方分権の下、自己決定・自己責任原則の徹底、効率のかつ効果的な行政執行が求められている。また、市民も行政監視活動を強化し、本市においても住民監査請求により非違の是正を求める傾向が現出している。
監査委員の職務は、監査、検査等を通じて財務事務処理等を検証し、適正な行政執行の確保に資することにある。そのため、各種研修会に事務局職員を参加させ、課題・事例研究等を通じた専門知識の習得や事務処理能力の向上を図ることが重要となっているものである。

1.4 成果向上及び効率性を高めるための方策

研修成果を事務局全職員で共有するため、研修結果の回覧はもとより、事務局員全員が参加する会議(月に2回程度有)を活用し、より実践的な知識・理解としての定着を図っている。

1.5 課題として認識されたこと

監査業務に係る研修は、特定の研修専門機関や所属団体の研修に限定され、選択肢が少ない。また、日程が限られていることも選択肢を狭めている。

1.6 二次評価

(1) 局内評価会議による評価(今後の方向性)

現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持
	<input type="checkbox"/>	・見直し
	<input type="checkbox"/>	・廃止

(2) 二次評価コメント